

## 特集【Report & Guide】

す。それ故、日本人は年下の人にも「Kamu」と言わず「Anda」との言い方が良いです。

『例外的に、高級モールなどで、家族連れの買い物客を装った身なりの良い新手のスリが出るケースがあるので要注意です。』<高岡>

『スリ・強盗などに遭わないようにするには、まず、そのリスクがある場所や時間帯をさけることが鉄則であり、そうしない人はリスク覚悟の行動なので自業自得です。どんな服装をしても、現地の人には我々が外国人（金持ち？）であることはすぐ分かります。

それ故に、極めて派手な服装は控えましょう。』<坂口>

**Q17：住宅街での犯罪と警察や警備会社の対応は如何ですか？**

A17：Kebayoran Baruでは昔からの隣組制度、シスカミリン等が健在です。犯罪が起きても警察はあまりあてにならないと思います。警備会社は良い会社を選択するのが重要です。

『バンドンの私が住む住宅地では、守衛(住民から毎月集めるお金で給与支払い)以外に管轄のbapinsa (bintara pembina desaが周回してガードしていません。』<坂口>

**Q18-1：労働争議：労使関係・待遇要求は？**

(労働争議、デモやその暴徒化は如何ですか。大使館や新聞等で要注意警報がありますか？)

A18-1：スハルト政権が代わった後、問題なのが労働争議です。振り子の揺れ戻しで、スハルトに押さえつけられていた労組がスハルト崩壊後、好き勝手にやりデモ・暴徒化しています。労働法改正と労働争議を抑えないと投資はやって来ません。最近最低賃金をフォーミュラベースで決めるようになってから、少し大人しくなったように思われますが、松下の労組委員長をやったイクバル、オボンと言う連中がガンだと聞いています。

『大使館からはデモ・暴動情報などは逐次入ってきます。今はインターネットの時代ですから、大使館情報、ジャカルタ新聞を待たずとも簡単に情報が拾えますが。労働関係のデモは賃上げ時期前の季節の風物詩のような感じで行われています。最近では反オムニバス法デモで暴徒化した地域が多くありましたが、今は誰もオムニバス法など忘却の彼方です。これも同じで、危険な場所や時間に近づかなければ難は逃れることができます』<坂口>

**Q18-2：各企業で日常茶飯事的にフリンジベネフィットなどの要求や抗議活動がありますか？**

A18-2：企業によっては頻繁に起きています。イージー

に要求を受けてはいけません。日系のトップは3~4年で交代するので、受けがちですが、厳しくやらないとダメです。その辺の兼ね合いが非常に難しいですね。

『バンドンでは、日系企業は、ストを起こされたり、新聞沙汰になったら厄介なので出来るだけ穏便に済まそうとするために、労働者側の要求を無視することは難しいですがローカル企業は経営者側が非常に強い対応を取ることが多く労働人口の多いインドネシアでは労働者側の売り手市場にはなかなかありませんね。』<坂口>

**Q18-3：各企業で表立った労働争議やストやデモがよくありますか？**

A18-3：46時中あちこちで起きています。話し合いで上手く行っているようでも争議が起きているケースもあります。労組と妥協するのは大変です。

**Q19：宗教上の主義主張や過激な原理主義と首謀者問題は難しいでしょうね？**

A19：宗教問題はスカルノ・スハルト時代から変わりません。今後も続きます。過激な原理主義者は嫌な連中で、同じ回教徒のインドネシア人も嫌っています。

**Q20：対日感情は如何ですか？(以前からインドネシアの人達は独特の人懐っこさや素朴さがありました。インドネシアでの生活を通して不安感はありませんか？)**

A20：日本人に対してインドネシアの人達は昔と同様に非常に友好的です。これまで不安感や帰国したい等と感じたことは殆どありません。一部政府関係者やチェンダナ(スハルト元大統領の私邸のあったJalan Cendana からスハルト親族) 関連では少し不安感があったかもしれません。

『インドネシア人は大半ムスリムですが、どの宗教に対しても、日本人が生半可な知識で宗教議論を現地の人とすることは避けるべきです。思わぬことが彼らの宗教観・人生観を傷つけたりする場合があります。一般的にインドネシア人は人なつっこい人が多く、有難いことには、日本人には総じて好意を持ってくれますので、我々が同じ目線でオープンに友だちになることは比較的簡単です。時々日本人駐在員の中には上から目線で「バカな人達」という態度で接しているのを見ることがありますが、当地の人は決してバカではなく相手をよく見ているので、そういう人は裏でぼろくそに言われています。先人が努力して作ってくれた日本人の良いイメージを我々の代で台無しにしないようにしなければなりません。』<坂口>

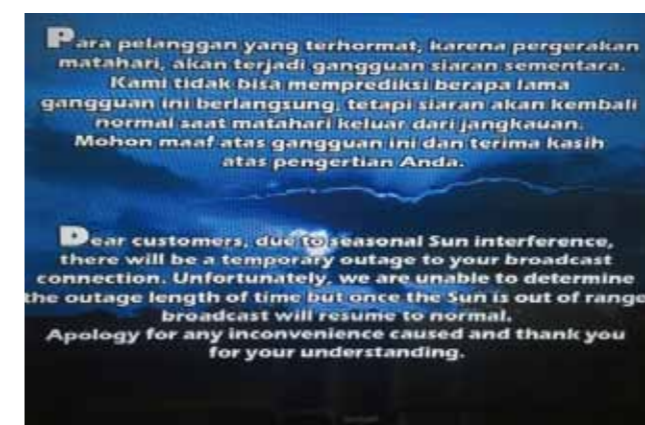
**Q21：Cikarang地域の状況について教えてください。**

【Cikarang地域：Jakarta市中心部より東へ30~35km。良く整備された新興住宅街、近隣工業団地等勤務の日本人居住者も多く、日本人学校もある】

『私はチカランで日系企業が建設運営していたサービスアパート暮らしていましたので、日本での生活と何ら変わりませんでした。アパートに隣接して日系のスーパーがあり、また二棟ある建物の一棟には日本料理店が別の棟にはイタリア料理の店がありました。また住居者用にアパート内には広い共同浴場があり、朝早くから浸かれたので日本の温泉に行ったような気分でした。事務もプールも付属していて快適な生活でした。私にとって30~40年前に駐在した時の違いを感じたのは通信の発達でした。サービスアパートではNHKの放送を見ることを出来ました。放映権の関係でスポーツニュースは静止画面になったり、画面の4分の3が隠されたりしました。衛星放送です。年に二回ほど電波が太陽の影響を受けて受信できない時がありました。』



開発中のマンションの広告



衛星からの受信状況が悪くなった時の字幕



日本のTV放送が受信できます

けれど日本のほとんどすべてのTV放送を同時に見ることができるサービスがあるのです。それは月3千円程度でサービス会社と契約するものです。私は加入していませんでしたが、若い部下や友人たちは加入していてよく日本の番組の話をしていました。また日本の書籍は紀伊国屋書店がありますが本数が少ないです。でもこれも電子書籍やアマゾンで購入して読むことができます。YouTubeも受信できますしLineで日本の家族とテレビ電話もできます。通信の発達は素晴らしいものがあります。40年前には家族との連絡は手紙でした。それも配達事業が悪いので確実に届いたかどうかを確認するために手紙に連番を打ってやり取りをしたのを思い出します。なお、今回帰国して思うのは日本ではスーパーに食材が豊富にあり、安いということです。』<丹羽>

その他：英語の普及とIndonesia語の必要性重要性・日系企業と中国企業の雇用問題等・目に見えて来た中国の侵略・Bandung-Surabaya間的高速鉄道などの関心がある諸話題に付いては次の機会に譲ります。

以上





**【最近の政治・政策の概況】**

ルフトパンジャヒタン等ジョコウイの右腕ともいうべき人との確執もあると聞かすが、スハルト時代と異なりスリムリヤデイ財務大臣と部下のテクノクラートの作る予算等は、原油価格、ドルとの交換レート、その他の主要指標が実態に即しており、堅調と言える。

問題は、相変わらず汚職の撲滅、貧困層の撲滅、2003年労働法13号の改定、イスラムとの調整等である。ジョコウイはオムニバス法で労働法の改定を目論んでいるが、労組も黙っていない。ジョコウイも2期目(2019～2024年迄)に入り発言力が増し、周りに意見を進言する人が少なくなっていると聞く。(内原)

**(1) インドネシアへ進出の日系企業：**

日本とインドネシアの末永く仲良く、政治的・経済的に共存共栄して行く上で、進出日系企業の役割は極めて重要である。

**【進出日系企業の概要】**

ごく大雑把に言って、日本にとって、インドネシアは経済的には全世界中で7～10位。一方、Indonesiaにとって、日本は常に3位以内にある。実感はもっと緊密のようであるが。

進出日系企業数約1,500社。在イ邦人約2万人 (在日イ国人約5万)

日系企業に關係する雇用数=470万人(2016年)~720万人(2018年)

**【1.5倍増でフォーマルセクターの12.9%】**

日本のインドネシアへの直接投資額=10年間で425億ドル Singaporeに次ぐ2位。日系企業による年間輸出額=440億ドル

**【16年の18%から24.4%まで輸出貢献度を高めた】**

日本企業の経済価値=インドネシアのGDPを基準とすると18年：8.5% 859億ドル **【16年6.1% 525億ドルから向上】** 電力開発(新規能力の約5割)でも貢献。人材育成=18年には25万人以上のインドネシア人従業員が、1万人の職業訓練高校の生徒が、日系企業の技術的な研修に参加した。

(以上、じゃかるた新聞・ジャカルタ ジャパンクラブ (JCC) (2019/9)より)

**Q1-1. インドネシアにおける日本企業の重要性・存在感・評判はどうか？**

**インドネシアの人は上記の数字のような日系企業の重要性を認識してくれているのでしょうか。**

A1-1. インドネシアの日本人に対する国民感情は現在も問題ない、日伊の多くの留学生等が、これまで築いて来た人脈を辿り益々交流を深めることが重要です。

**Q1-2. イ国内生産・雇用面で、日系企業は中国等他国と比べどうでしょうか？**

A1-2. 雇用の面では、ざっくり言って数の上では中国が多いかも知れないが、違法が多い。日系にも劣る所はあるかも知れないが、殆どの日系は厳しい労働条件を厳守し、従業員に本音を聞いてみるとよくわかるが、評判は良い。但し、日系に入った以上、既得権として労組を通じて更なる好条件を要求するのはインドネシア人の習い。全体として、日系のイメージ、評判は悪くない。



**Q1-3. 日本として改善すべき点、注意すべき点。**

A1-3. あまりないと思う。むしろインドネシア側が、日本企業が安心して経営出来るような国際的にも公平な法の整備・秩序ある雇用関係の維持に注力して欲しい。さもないと外国企業の投資や進出意欲を損なうことがある。この点はインドネシア政府も気付いているが、イ国内全般に労使関係は上手く行っていないと思う。disiplin, gotong-royng, kompromi等に欠けているのではないかと思う。

**(2) インドネシア語の必要性・重要性について：**

その国の言葉を勉強し習得し使うことは、「外交等公的必要性は言うまでもないが、『相手の国を心から尊敬し、理解し、愛し、相手国語を使い、正しく言いたいことを伝えることにより信頼を得る等。英語では引き出すことが出来なかった根本的な部分を知っていくためにも重要である。』」とされている。

現在、日本では20以上の大学でインドネシア語の講座があり、毎年約3,300人がインドネシア語検定試験を受けている。一人でも多くの人がインドネシア語を使えるようになって欲しい。更には、日常会話とはもかく、公的に正しく通用するインドネシア語を使える日本人は少ないとか、日本人のインドネシア語は古いとか聞くことがある。これは素直に改善すべきであろう。



一方、インドネシアでは英語教育が大変熱心で、日本人よりも相当レベルが高いと思う。また、日本に留学したインドネシア人は総じて日本語が上手である。日本語のレベルが高い人も多い。これ等は日本の大学では授業・試験や論文で日本語を必要としていること等も関係していると思う。(Pursadaの第一副会長イスマジハジスマルトさん等は日本語が非常に上手で、あらゆる分野で通用すると思う。) 従って、日本としては、インドネシア語専攻のようなより高いレベルの教育をより多くの学生(募集人員増員)に行う必要がある。また、留学等に国・大学・企業等の奨学金等の積極的な支援も必要だと考える。

【日本語を勉強している人が多い国は：(2019年) 中国95万人・インドネシア74万人・韓国55万人オーストラリア35万人・台湾22万人・米国17万人・ヴェトナム6.5万人・等】

**Q2-1. インドネシアでの日常生活・日常会話には、インドネシア語はどの程度必要ですか？**

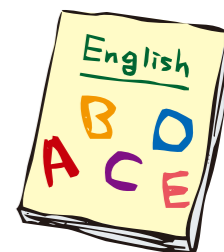
A2-1. 日常生活・日常会話には、例えば、外国人が日本で普通の生活する上で必要とする日本語と同程度のインドネシア語を話し理解出来る必要があります。普通に勉強していれば、現地ですぐに慣れて立派に通用するようになります。(註) (大卒後、直ぐに使える外国語はインドネシア語とスペイン語だけと聞いたこともある)

暫くは下手でも、謙虚な姿勢で一先懸命インドネシア語を話そうとすることは好感を持たれます。粗雑で尊大なのはいけません。時々、sombongやkasarな日本人が居て、malu dan bosanです。そんな日本人は「即帰国せよ」です。

**Q2-2. 次に会社やBusinessではどうですか？**

A2-2. 残念ながら、英語が主流になっているのではないのでしょうか。私達が接するインドネシア人は小学校から英語を習い特訓されている人が多いので、得意な英語でとなります。従い、我々もある程度以上の英語を使えるようにならなくてはなりません。

それでも、実情は、英語が不得意な人も多く、幸いなことに、親切で我慢強くインドネシア語で対応し呉れる御仁もいます。(日本では、一般的に、インドネシアの人が日本語が上手になるよう出来るだけ日本語で対応している)。その辺を上手く折り合いをつけなくてはなりません。インドネシアにいる以上は、Businessでもインドネシアの人がインドネシア語で話して呉れるくらい上手になりたいですね。



**Q2-3. インドネシア語は唯一の公用語ですから、公的な場合やお役所との折衝や手続きではかなり高いレベルのインドネシア語が必要だと思いますが、どうですか？**

A2-3. 公的な場では正式な専門の通訳が必要です。お役所関係もインドネシア語ですから通訳を必要とします。但し、インドネシア語専攻は普通の大学のインドネシア語勉強とは違うのですから、直接にあるいは通訳も出来るようになりたいですね。そうすると、民間ではその様な人が少ないそうですから、大変重宝がられます。

尚、手続き等ではある程度英語で行けるところもあります。

### (3) 対中国問題：

オーストラリアのハミルトン作家・評論家・公共倫理学教授著「Silent Invasion (目に見えぬ中国の侵略)」が大きな反響を呼び、オーストラリアは対中国政策の転換を行っている。日本でも北海道・森林・水資源・中国の千人計画の研究者・尖閣諸島・沖縄で中国の支配下のお店が多くなっている等々問題を抱えています。



#### Q3. インドネシアでは対中国問題はどうですか？

A3. 中国：中国の「一帯一路」、AIIBによる見掛けは好条件での融資、中身は返済不能を待ち中国のものにしてしまうという攻勢が功を奏し、石炭を始め資源獲得、そしてご存知のバンドン高速鉄道の日本からの横取りなどやっている。インドネシアは気付いているもののプラボオ等中国寄りに見える大物政治家もおり一筋縄では行かない。

更には、スマトラ始め多くの森林はシンガポールを始め中国資本がパーム油攻勢をやっている。パームは煙害、土壌破壊、自然破壊の何者でもない。パームをやめインドネシアは真の農業開発を日本とともに始めるべきである。ゴム等も然りかもしれない。ここにこそ日本は出るべきであろうと思う。これ等の中国の動向を正確に報道されるべきだと思う。



【補足説明】『もともと、インドネシア経済は多くを華僑に握られていたが、インドネシア化でなんとか治まっている。スカルノ末期には、あわや、毛沢東にハッパを掛けられたPKIの支配になりそうになった。直近では、ナツナ島の領海・漁業問題等で対立している。

それにも拘らず、中国の進出侵略は鉱物資源・電力・農産物・商業・不動産・移民して定住等々の全

分野で着々と進んでいる。これは中国の覇権・当該国の重要分野の支配・携わる人は、物凄い数の一刻千金追求型から何とか就労を求む未発展地域の農民工のような失業者まで、その為には自分さえ良ければ何をしても良い、進出のriskや損は国(税金)が見るので個人には関係がない・等々によるものである。このままで歯止めはかからないだろう。

インドネシアはどうするのでしょうか。現状の一例が上記A3.の通りである。』

### (4) Jakarta-Bandung 高速鉄道と Jakarta-Surabaya 高速鉄道：

日本を蹴落とし、建設資金負担が軽減に見える中国が受注したBandung 高速鉄道は、2016年着工2019年完成予定が大幅に遅れている。インドネシア側はBandung 高速鉄道をSurabayaまで伸ばし、日本(Jakarta-Surabaya 720kmを時速160kmで従来の約半分の5時間半にする計画の事業化調査を2020年末までに行うことで合意済)を共同事業体に加えると言い出した(非公式)。一方で、2021年1月12日にスラバヤ高速鉄道に中国に資金面での参画を持ちかけている。(別の面では中国の領海違法漁業・Indonesia船員の死傷問題等対立していることも多いにも拘わらず)

#### Q4 現地での日本側の反応はどうですか？

A4. ジョコウイは恥ずかしながら暗礁に乗り上げたバンドン高速鉄道のスラバヤ延伸を日本に持ちかけているが、日本は絶対に受けてはならない、うまく断るべきである。根本的な構想もなく、中国は日本のPSをインドネシアから手に入れ甘言で受注したが、案の定大幅遅延、うまく行っていない。これの延長に日本が入ったらろくなことはない。融資計画も信用出来ない中国のもの、又、バンドン高速鉄道とその先のスラバヤへの線路幅は異なり技術的にも困難。中国はプロジェクトが駄目になり融資が焦げ付いても問題はない、日本軍の満州鉄道のように乗っ取るだけ、寧ろ中国にとってはその方が良い。

『皆さんは、これらの中国とインドネシアのやり方を見てどう思われますか？』



#### 【編集後記】

ご協力頂いたお四方と、会報掲載用に助言と協力頂きました小原さん、有難うございました。

(1) 実は、今回の特集(前編も含む)が、既存の著書等と重複したり、二番煎じでないことを確かめるため、以前に読んだ著書を含め下記(順不同)の著書(残念ながら最新改訂版がない)に目を通しました。その結果、本特集は、全く心配することなく、視点も違う熱心な素人の生の最新のReport & Guideとして多くの方に参考にして頂けると幸いです。

#### [参考参照関連著書]

- 佐藤百合著：経済大国インドネシア (アジ研) 中公新書 2011年
- 村井吉敬他著：現状インドネシアを知るための60章 (エリア・スタディーズ) 2013年 【インドネシアの全てわかり辞書にもなる(松野明久先生も9-30事件について出筆されている)。最新改訂版が欲しい。】
- じゃかるたに暮らす (同編集委員会：JETRO) 2001年 【大変便利で重宝である故、最新改訂版があれば、在ジャカルタの方も携行がおすすめです】
- 加納啓良著：インドネシアの基礎知識 (株・めんこ) 2017年
- 倉沢愛子著：インドネシア大虐殺
- 水本達也著：インドネシア・多民族国家という宿命 (中公新書)
- 飯山陽著：イスラム教の倫理

(2) 日伊の一層の共存共栄のためには、インドネシアは資源から人材迄分野が広いこともあり、関係者を増やし、出来るだけ多くの人に携わって頂くことであると考えます。就中、大阪大学外国語学部インドネシア専攻の募集人員を増員し、一層の教育の充実(政治経済関係の研究等も)をお願いし、多数の人材を育成し輩出して頂くことであります。

(3) そして、年齢等の制約限度のある私達に、果たして、どんなお手伝いが出来るかを考えてみました。a. 今回のように、会報等でインドネシアの近況や状況等の諸情報を発信する等、機会を捉えて、日伊経済・企業活動やインドネシア専攻等についてのPR(合わせて優秀な学生を獲得のためにも)のお手伝いを。尚、大学にもお願いをして、以前松野先生のTimtim問題等の発信頂いたように、専門分野での研

究を充実し、発信し、世間の関心・注目を集めるようなこともお願いしお手伝いをしたい。

b. 大学のインドネシア問題等についての研究や講義とその発信のお手伝い、即ち、今回の特集のような情報の提供と発信する。また、自薦他薦(無報酬を含む)の講師による研究や経験談・人生教訓等の講演(コロナ禍が治まってから)。一例ですが、岡崎の丹羽さんの2020年11月20日国際粉体工業展での講演【アジア4か国に駐在して】(インドネシアを含む駐在した国々、何故駐在するか、見える壁見えない壁、等)。宮崎さんの香料諸島物語と日本人の海外進出。等々下記の付録に掲載してみました。

c. 日伊留学生のための奨学金・コロナ禍下での日伊学生の支援等・EPA来日看護介護士への応援・等々。

以上

#### 【付録】

論文・小論文・随筆・考察・紀行文・感想文或いは講演等をお願いしたい方々、私の存知上げている範囲内で、私の勝手に僭越恐縮ながら、思いつくまま、順不同で)

小原さんの向学心・人生訓・高齢の地方議員の挑戦・庶民の民意の発信の方法・何故募集人員増員なのか・会員の活躍紹介等々。 宮崎さんの香料諸島と日本人の海外進出等。 内原さんの日本企業がインドネシアで頑張るためには等。 岡崎の丹羽さんのアジア4か国に駐在して・インドネシア等で日系企業や日本人のありかた・日本のキリスト教の歴史・等々。 岐阜の丹羽さんの最近のインドネシアの若者に接して等。 泉さんのJETROと最近のインドネシア等。 滝口さんのUSAの課題と日系企業について等。 西田さんの暴徒との遭遇とJCC会長の体験談・海外工業の重要性について・等々。 滝本さんの中東戦争体験談・スハルトの経済発展政策の光と影・企業の企画部業務部のあり方・等々。 金井さんの外国人の日本語教育について等。 佐々木さんのGrup sanggarの活動と活躍・最新のインドネシア語・インドネシアとの交流等。 立川さんの来日インドネシア人と日本の入国管理について等。 井上さんのインドネシアとマレーシアの言語と性格考え方等海外経験について等。 林さんの海外経験談・日本の宗教や仏教について・コロナ対策について等々。 石川さんのインドネシア木材について・大型クルーズ船について・ボランティア活動について等々。 大角さんのgroupmailの現況と苦労話等。(まだありますが、紙面の関係でこの辺まで)



## ラッキーショット

林 喜久雄 (1960年卒)

1960年(昭和35年)、22歳で当時の日綿実業に入社して、定年までの38年間に大阪中之島の本社とインドネシアの首都ジャカルタの2都市だけを勤務地として行ったり来たりしながら過ごした。前後5回、通年で17年間にジャカルタ店の駐在員として勤務し、21年間に大阪本社で過ごしてきたのだ。矢のように過ぎ去った光陰を思い返せば、私の会社人生は日綿で始まり、第二の故郷がインドネシアとも云えようか。

そのジャカルタでの駐在員暮らしの中で、半世紀近くたっても忘れられないことがある。

忘れられないどころか、夜中にふと思い出すと、もういけない、朝まで寝つくことが出来なくなることもあるのだ。紙一重の差で、幼い命を奪っていたかも知れないからである。

ジャカルタでの休日の楽しみはなんといってもゴルフに尽きる。都心から1時間圏内の所に安くて便利なゴルフコースがある。気の合ったゴルフメイトと早朝ゴルフを楽しみ、借り上げ社宅に帰ってきて、シャワーを浴びて、ビールをグイ飲みして昼寝。2時間ほど快眠して麻雀。夕食後は気が向けばカラオケをやって、翌朝まで白河夜船。そんなパターンが単身赴任者の健康的にして、且つ典型的な休日の過ごし方であった。

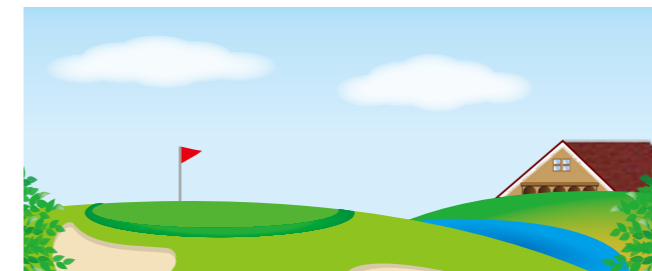
そんなある休日のこと、その日も気の置けないゴルフメイトと4人で、わいわい、がやがやとゴルフを



楽しみ、最終18番ホールのティグランドにやってきた。そこは距離130メートル程のショートホールになっていて、緩やかな上り坂、ティグランドから70メートルぐらいのところに幅約5メートルのクリークがコースを横切っている。そしてその緩やかな坂を上り切ったところが最終ホールのグリーンになっているのだ。4番目に打った私は完全ミスショットで、ゴルフクラブのヒール(底辺部)でボールの横腹をヒットしてしまった。

ボールは地上すれすれを這うように飛んで、絶対入れたくないクリークにまともに突っ込んでしまったのである。「まずい」と思った瞬間、なんとボールは向う岸に大きく跳ね上がり、転がって見事グリーンにオンしたのだ。「ナイスショット!」と同伴者達が声をあげる。「いやあ、ナイスショットじゃないですよ。それにしても、なんでかなあ。そうか流木ですよ、きっと。ツキです。怪我の功名です」と私。「ツキも実力のうち。このホール負けですな」と同伴者達。「いや、いや、勝負は下駄を履くまで分かりませんよ。スリーパットもありますからね」とかなんとか言い交わしながら、全員がクリークを渡る小橋の所まやって来る。橋を渡りながらふと下流の方に眼をやると、約20メートル先にボロギレみたいなものが浮流している。「なんだろう」とよくよく見ると子供がうつ伏せになって、ぶかぶか流されて行くではないか。「見ろ、大変だ、助ける!」とキャディ達に指示して、引き揚げさせ、木陰に寝かせる。10歳ぐらいの男の子だ。小遣い稼ぎに川でボール拾いをする通称「河童」の一人に違いない。見る見るうちに前頭部が膨れ上がって、大きな瘤が出来る。幸い水は飲んでないようだ。「そうか、あのラッキーショットはこの子の頭のおかげか」事態のみこめてきた。頭をボールがヒットした瞬間、脳震盪を起こし、無意識に歯を食いしばったので、汚水を飲まず、更に拾ったボールを2、3個戻

ポケットに押し込んでいたお陰で、短パンツがその分膨れ、その上に羽織っていたTシャツも膨れて、空気を包み込んでいたのだろう。その為暫くは沈まずにおられたのではないだろうか。この辺りで川の深さは30～40センチぐらいか、この少年は膝上10センチ程まで水に浸かって、足指先でゴルフボールを探していたようだ。泥の粒子が極端に微細で、殆ど沈殿せず、生活用水と混濁して、水の色はどす黒く、透明度は殆んどゼロ、川底は全く見えない。沈んでしまっは、誰も気付かないだろう。不幸中の幸いが重なって、大事に至らずに済んだに違いない。そうこうしているうちに河童少年も気が付いて頭の瘤を触ってみて、「痛い!」と泣き声をあげた。もう大丈夫のようだ。一安心。呼びにやったキャディーマスターもすっ飛んで来て、いきなり少年を怒鳴りつけた。



そもそも部外者がコース内に立ち入ることは禁止されていて、ボール探しなどもっての外だというのである。いくらか「慰謝料」を払う必要があるかと聞いてみると「とんでもない!」とにべもない。少年に向かって、蠅でも追っ払うように、手を振りながら「早く出て行け!」ともう一度すごい剣幕で怒鳴りつけて、それでお終いだ。

帰りの駐車場の出入り口のところに物売りの少年、少女達に混じって、先程の河童少年も拾ってきたボールを並べて売っていた。私の顔を見るときはにかなだ様に微笑した。思わず駆け寄って、「大丈夫か?」と聞くと、恥ずかしそうにこっくりと頷く。「そのボールいくらだ?」と聞いてみる。「いくらでもいい」という。相場は3個で50円見当だが、500円相当の現地通貨を渡すと「釣りがありません」という。「釣りはいいよ。さっきの痛い痛い代だ。ボール探しの際はティグランドの方にお尻を向けてやるんだぞ」というと、嬉しそうに「有難う」と言って元気に駆け出して行った。

その後あの出来事を冷静に考えて見ると、私のミスショットであの少年が短い一生を終えてしまっていたかも知れないことに気がついた。先ず友達のお喋りや、次のプレーのことに夢中になって、私が橋の上から下流を見なかったとしたら・・・、少年は何分後には川底に沈んでしまったに違いない。

或いは私が4番目ではなく最初にティショットをしていたら・・・

後の3人が打ち終わるには3～5分は掛かるだろう。とすると50～60メートルは下流に流されていた筈だ。その距離では私達の橋からの視界では捉えられない。つまり私達のグループが救い出すことは不可能と言わざるを得ない。それでは他の人が見つけられたらどうか。その可能性はゼロではないが極めて低い。最終ホール周辺だけはコースの展望を広げるため、樹木は切ってあるが、そこを外れると河畔には雑木が繁茂し、他人が容易にのぞき込めるようにはなっていない。

又、河童少年がもう2～3センチ頭を上げていたとしたら・・・

ボールは前頭部をかすめてグリーン方向に飛ぶことはなく、ほぼ90度の角度で額を直撃しボールは逆方向へ跳ね返り、衝撃は数倍或いは数十倍の強さで脳内の組織まで損傷、少年は即水没したに違いない。

「幸運と不運の連鎖は紙一重」そんな言葉が頭をよぎる。ほんの些細な不運のスパイラルにはまり込んでいたら、加害者も知らないうちに命を落としていた筈のあの少年は幸運の連鎖によって救われ、そして私自身も又救われたのだ。

この出来ごとを契機に、「人間は生きているのではない。生かされているのだ」という言葉の重さを今もなお実感している次第である。



## 或る歯科医師から見た 今の日本の様子

歯科医師 那須 恒彦  
(大阪大学歯学部 1990 年卒)

大阪府中央区本町で  
那須歯科開院中



最近の世の中が何かおかしく感じませんか。

確かに新型コロナウイルスは、重篤化すればインフルエンザより、かなり危険なウイルスであるみたいです。だから基礎疾患を持った人は注意が必要です。しかし何か今の社会状況はおかしいと思いませんか。自分の周りを見てもコロナにかかった人が実際どれだけいますか。ニュースでは連日コロナ陽性患者が何人増えたと言う報道ばかり見られますが、諸外国に比べその数は極端に低いためその必要性が低いからワクチンの供給順序が後回しにされているのです。

事実を冷静に見ずメディアが伝えた事を疑いもせず鵜呑みに信じている事に日本の危機感を感じます。まずPCR陽性者は必ずしも感染者ではないのです。検査では感染力がない新型コロナウイルスの断片が出ただけで、陽性と出ます。この人は他人に感染させません。だから陽性でも感染者とは限らないのです。マスコミが正しく報道していない、恐怖を煽っているとしか思えないです。何か他に意図があってコントロールしようとしているとしか思えません。

またコロナによる2020年の日本での死亡者数は、約3,400人です。交通事故での死亡者数は約3,200人。インフルエンザでの死亡者数(2018年)は約3,300人です。ほとんど変わりません。ということは交通事故やインフルエンザと同等に気をつけばいいことになります。交通事故やインフルエンザで家に籠る人はいないです。過度の反応です。連日マスコミが新型コロナウイルスは怖いものと報道すれば、何も知らない一般の人は恐怖を感じて鬱や精神的に不安になったりするでしょうし、経済活動をこれだけ制限すれば倒産するところも沢山出てくるでしょうからコロナで死ぬよりも、コロナ以外のことで死ぬ人の数は増えるでしょう。メディアの責任は重いと思います。国の対策としては経済を立て直して、

倒産、自殺者の数を減らして将来に希望を持てるように強い日本を復活されることが大事であって、メディアはそれを支援し国民を励ますようにすることが本来の役目なのに、全く反対のことをしています。反日化しています。(メディア関係の方すみません!)

日本では欧米に比べ極端に死亡率が低いのは(アメリカの1/37)、すでに集団免疫状態になっているからで、つまりすでにワクチンを接種した状態と見るのが、普通の頭を持った人間なら判ることです。だからワクチンを打つかどうかは個人の自由であると思いますが、リスクとメリットをよく考えて接種すべきでしょう。マスコミや政府が恐怖や不安を煽って、しつこく接種を勧めるのは、何か裏に理由があると考え情報リテラシーが必要です。政府が国民を情報によりコントロールする管理社会を目論んでいるのでしょう。今回の米大統領選挙で不正選挙があれば行われ、その証拠も大量にあるのに一切大手メディアは無視してその事実も報道しませんでした。この事実からして大手メディアの報道は全く信用出来ないことがわかんと思います。下記の新潟大学医学部名誉教授の岡田先生のコメントをぜひ聞いてください。ワクチン接種の参考になるとと思います。

### 新型コロナワクチンは危険 岡田正彦医師

<https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=WEM2xoyz900>

10年後の後遺症も気になるところです。日本では報道管制が強く、ワクチンに対して疑問視するような報道やSNS記事は抹消されていくので、正しい判断ができなくなっています。この記事もいつ削除されるかわかりません。

ここからは歯科医師として今の社会状況で気になる事を書きます。「マスクシンドローム」という言葉

をご存知でしょうか。株式会社ロッテが、マスクの着用が習慣化している昨今の状況において、マスク着用の習慣化における体の不調・変化に関する調査を20代～60代の男女400名を対象に実施しました。

すると3人に1人が体の不調を訴えている結果が出ました。マスクによる弊害はコロナよりも本当は影響が大きいのです。



これらの不調の多くが、マスクをすることにより口呼吸をしていることが、原因です。口呼吸の弊害として、

①口腔内が乾燥することにより、唾液による自浄作用が弱くなり細菌が多量に発生する。その結果虫歯が極端に増える、歯周病が進む、その菌を誤飲して呼吸器の方に入ると咳が出る。

②口呼吸になると舌の位置が下がり軌道を塞ぐためよる寝ている時にいびきをかくようになり、ひどくなると無呼吸症候群になり熟睡できない、つまり朝起きて体がスッキリしない、昼間に眠たくなる。

③特に子供にとって大事なのですが、舌の位置が下がることにより上顎の成長が発達せず、歯並びが悪くなる。最近特に気になるのですが、永久歯が通常の位置に生えて来ず、逆さに生えてきたり、横から生えてきたり異常な生え方をしている子供が増えています。

こう言うデメリットを公表した上でマスクをつけることを奨励して欲しいです。

また気になることに、最近花粉症の子供が異常に増えています。花粉症になると鼻が詰まるので、当然口呼吸になります。口呼吸の弊害は他にもあり、舌根沈下により大人と同じように睡眠時無呼吸になり夜、寝不足で朝が起きられない、ぐったり朝から疲れている。朝礼で立ってられない子供が増えているのもこれが原因です。当然脳にも酸素が届いてい

ないので、脳の発達が悪いし、身体の発達も遅くなります。

最近の研究で明らかになった花粉症の原因は、花粉が原因でなく、体の中に原因があり、食べ物の中に入っているリノール酸を過剰に取りすぎると体の中で炎症を引き起こすアラキドン酸になり、花粉が入ってただけで免疫反応が過剰に反応して鼻水や涙が出てくる事がわかってきました。スーパーやコンビニで売っている加工品や外食ではほとんどがサラダ油つまりリノール酸が入った油ばかりです。つまり花粉症は食原病なのです。だから医者で出される薬をいくら飲んでも食事を変えなければ、治らないのは当たり前です。勉強不足の医者もわかっていないのです。油による炎症を抑えるαーリノレン酸が入ったエゴマやアマニ油に代えるだけで実際に多くの人が花粉症がマシになります。当院では子供の矯正治療の際、親の食事指導もやらなければならない時代になっています。

### 【結論】

今、多くの日本人は情報に対するリテラシー(読解力)が弱すぎます。メディアで有名人やニュースで報道されたこと鵜呑みに信じていて、少し考えればおかしいこともおかしいと感じないようです。テレビで言ったことが全て本当な訳がないのです。何故ならスポンサーや政治的な原因が裏にあるから本当の事も言えないのです。それを理解せず疑問も浮かべずに自分で考えることを止めてしまっています。かつて西洋列強の侵略からアジアの為に立ち上がった日本人は何処へ行ってしまったのか。西郷隆盛、坂本龍馬、勝海舟などあの頃は世界レベルの人物が日本には大勢居たのに、現在はそんな人物は少なくなりました。なんとかしなければ、この先にはジョージ・オーウェルが描いた小説「1984」に出てくる「ディストピア」のような監視社会が待っています。情報リテラシー(読解力)を高めないと淘汰される時代になって行くと思っています。

◆奥さんも阪大卒の歯科医で、ご夫妻で歯科医院を運営されています。お二人の趣味は登山とフルマラソンです。



## 箕面新キャンパス紹介

小原 一浩 (1963年卒)

大阪大学外国語学部の新キャンパスを訪問しましたので、概要を紹介します。

2021年4月1日に箕面市東船場に竣工した新キャンパスで大学関係者やご来賓臨席の下に開所式典が開かれました。新キャンパスは新御堂道路の延長線上にあり、バスで10分足らずの場所にあります。(帰路は千里中央駅までの一直線の下り坂なので、徒歩でも25分で千里中央に着きました)



大阪メトロ延長線が完成すれば、新幹線の新大阪駅や梅田駅までも一直線で行けるので、ロケーションは最高です。訪問時には地下鉄と新駅の建設工事がたけなわでした。新駅が完成すれば、雨天でもキャンパスまで雨に濡れずに登校できます。留学生と日本人学生が日常的に交流できる潜在的学寮「大阪大学グローバルビレッジ箕面船場」(12階建て344戸)も完成していました。



メトロMAP

地下鉄延伸工事中



キャンパス&隣接施設 (完成想像図)



キャンパス遠望 (工事中)

また、新キャンパスに隣接して、箕面市の複合公共施設は、全国初となる大学図書館の機能を持った箕面市立図書館の他、船場生涯学習センター、文化芸能劇場、駐車場が一体となった施設で5月1日にオープンします。この市立図書館は大阪大学が管理運営し大阪大学外国語学部の蔵書60万冊を含む約71万冊を所蔵する素晴らしい図書館であり、上記の蔵書は3階と4階に配架されます。

一方、箕面市立生涯学習センターも会議室や多目的室、音楽スタジオなどを備えていて、大阪大学が指定管理者として運営を行うようです。

今年の8月には文化芸能劇場(大ホール1,401席、小ホール(300席)がオープンします。

箕面新キャンパスは凡そ正方形の10階建てビルで、中庭があり、小さな教室や実習室が並んでいます。7階以上は先生方の研究室のようで822号が先生の研究室でした。たまたま3階食堂から出た直ぐの

休憩場所でブラジルからの留学生一行に出会いました。1年間の留学生だと云う彼らはこのキャンパスが大層気に入った様子で、気軽に記念写真に応じてくれました。新キャンパスのオープン早々から国際交流が始まっています。



ブラジル留学生一行

1階の入口正面には25言語を記した大きな石板が立っています。正面入口の右側には大講堂、左側にある大阪外国語大学記念ホール窓の外には「烈士之碑」が建っています。



上左：入口正面の石板  
上右：1階左側阪外大記念ホール  
左：1階「烈士之碑」

因みに1階の阪外大記念ホールの近くには咲耶会事務局があります。食堂や休憩スペースは3階にあり、市民も自由に利用出来て、地域利用カードが発行されています。

3階の外側にある広いスペースは隣接の市の複合公共施設と繋がっていて自由に行き出来るプロムナードとなっている。5階には階段状のプレゼンススペースもあり、素晴らしい環境のキャンパスです。



5階のプレゼンススペース

エレベータの数も多く、トイレの入口の扉にはAll genderの表示があり、中はホテルのような雰囲気が漂っていました。



上：各階トイレ (ALL GENDER) ・  
トイレ内部  
左：9階の中庭

この新しい箕面新キャンパスは、西の大阪大学・豊中キャンパス、東の吹田キャンパスの中央に位置し、また、南に位置する中之島センターとを結ぶT字型の要(かなめ)に位置しています。

大阪メトロ(北大阪急行)御堂筋線の延伸が完成し、新駅(箕面船場阪大前駅)が共用された暁には、箕面市の各種の文化複合施設と相まって素晴らしい文化発信の拠点となり、又、大阪大学の中核拠点として注目される存在となることでしょう。

(2021年4月20日作成)



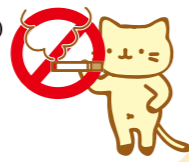
3階 市複合公共施設への連絡路

# 健康寿命をのばす10項目

剣 小平 (1963年卒)  
[ケアマネジャー]

## 1 喫煙・受動喫煙

たばこは吸わない。  
他人のたばこの煙を吸わない。



## 2 飲酒

\*節酒する。  
\*節度ある飲酒  
(1日日本酒1合程度、  
女性はその半分)



## 3 食事

バランスの良い食事を

- \*食塩摂取は1日7.5グラム未満
- \*野菜・果物・食物繊維を多くとる
- \*大豆製品、魚の摂取
- \*赤肉・加工肉の多量摂取を控える

## 4 体格

やせ過ぎない、  
太り過ぎない。  
適正体重の保持



## 5 身体活動

日頃から身体をよく動かす  
一日の歩行時間の  
目安は60分



## 6 心理社会的要因

ストレスの回避。  
睡眠の質の向上と  
時間の確保



## 7 感染症

- \*ピロリ菌検査や肝炎ウイルス検査の受診
- \*インフルエンザ、肺炎球菌予防



## 8 健診の受診と口腔ケア

- \*定期的健診の受診
- \*口腔内を健康に保つ

## 9 成育歴・育児歴

- \*出産後の初期は母乳を
- \*糖尿病、高血圧症候群などの経験者や低体重誕生者は将来の疫病に注意する

## 10 健康の社会的決定要因

- \*社会経済的状況、社会的・物理的環境、幼少期の成育環境に目を向ける

国立がん研究センターが全国の24万人の診断データに基づく10年生存率を最近発表しました。がん患者の10年生存率は全体で59.4%です。女性の乳がんでステージ1の場合は5年後の生存率が100%、10年生存率99.1%、一方ステージ3の場合、5年生存率が80.6%、10年生存率が68.3%に低下しています。それ故に、日本人の2人に一人はがんに罹患すると言われている昨今、早期発見が大変重要です。

また、日本人の平均寿命は男性が81歳、女

性は87歳で世界のトップクラスですが、自立した生活ができる年齢である健康寿命は男性が72歳、女性が75歳と低く、この健康寿命を延ばすことが課題になっています。この健康寿命に関して、国立高度専門医療研究センター6機関が大規模な研究成果に基づき提言をまとめて発表しました。がん罹患の予防にも繋がる項目です。是非とも留意して健康で楽しい人生を送りましょう。

一日10分でも多く体を動かし、孤独を避け、社会関係を保つことが肝要です。

がんの種類	ステージ1(%)	ステージ2(%)	ステージ3(%)	ステージ4(%)	全体(%)
前立腺がん	100	100	100	44.7	98.7
女性の乳がん	99.1	90.4	68.3	16.0	87.5
子宮内臓がん	95.2	84.5	68.1	18.9	83.0
子宮頸がん	92.9	71.9	54.6	16.9	70.7
大腸がん	93.6	83.9	69.4	11.6	67.2
胃がん	90.9	59.3	34.6	6.9	66.0
ぼうこうがん	81.9	59.3	43.9	11.9	65.1
非小細胞肺癌	72.4	35.2	13.5	2.0	34.5
食道がん	68.2	37.4	18.8	5.8	33.6
肝臓がん	33.4	18.9	9.2	2.2	21.8
肝内胆管がん	32.1	29.5	8.1	0	10.9
小細胞肺癌	35.7	18.9	11.6	1.8	9.1
すい臓がん	35.4	13.0	4.1	0.8	6.5

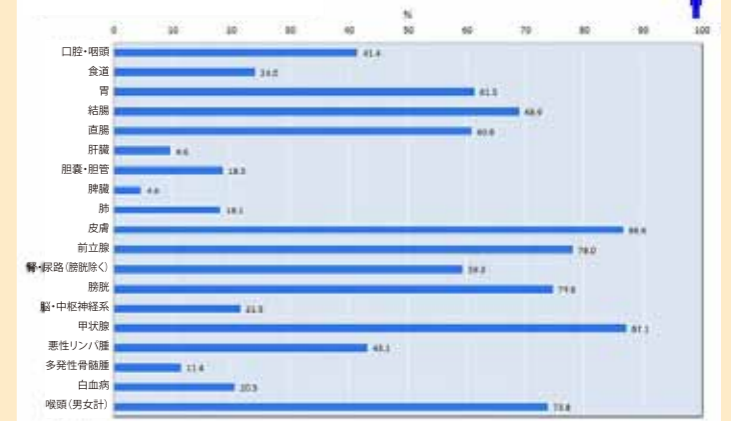
がん進行度別10年生存率

<出所>

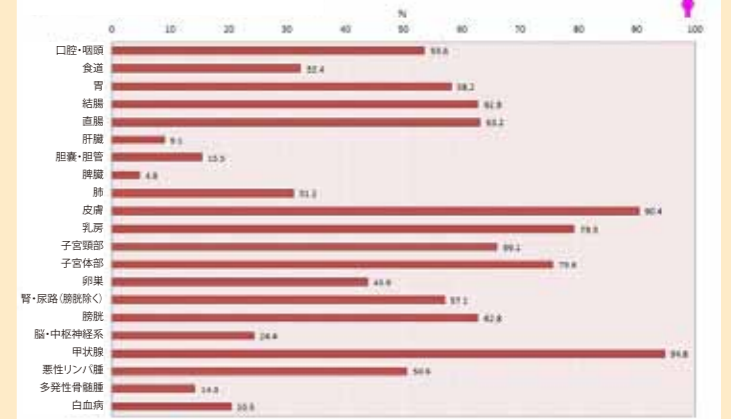
国立がん研究センター(社会と健康研究センターウェブサイト)  
(<https://www.ncc.go.jp/jp/cpub/index.html>)

- ・がん研究センター(東京)
- ・循環器病研究センター(大阪)
- ・精神・神経医療研究センター(東京)
- ・国際医療研究センター
- ・成育医療研究センター(東京)
- ・長寿医療研究センター(愛知県)

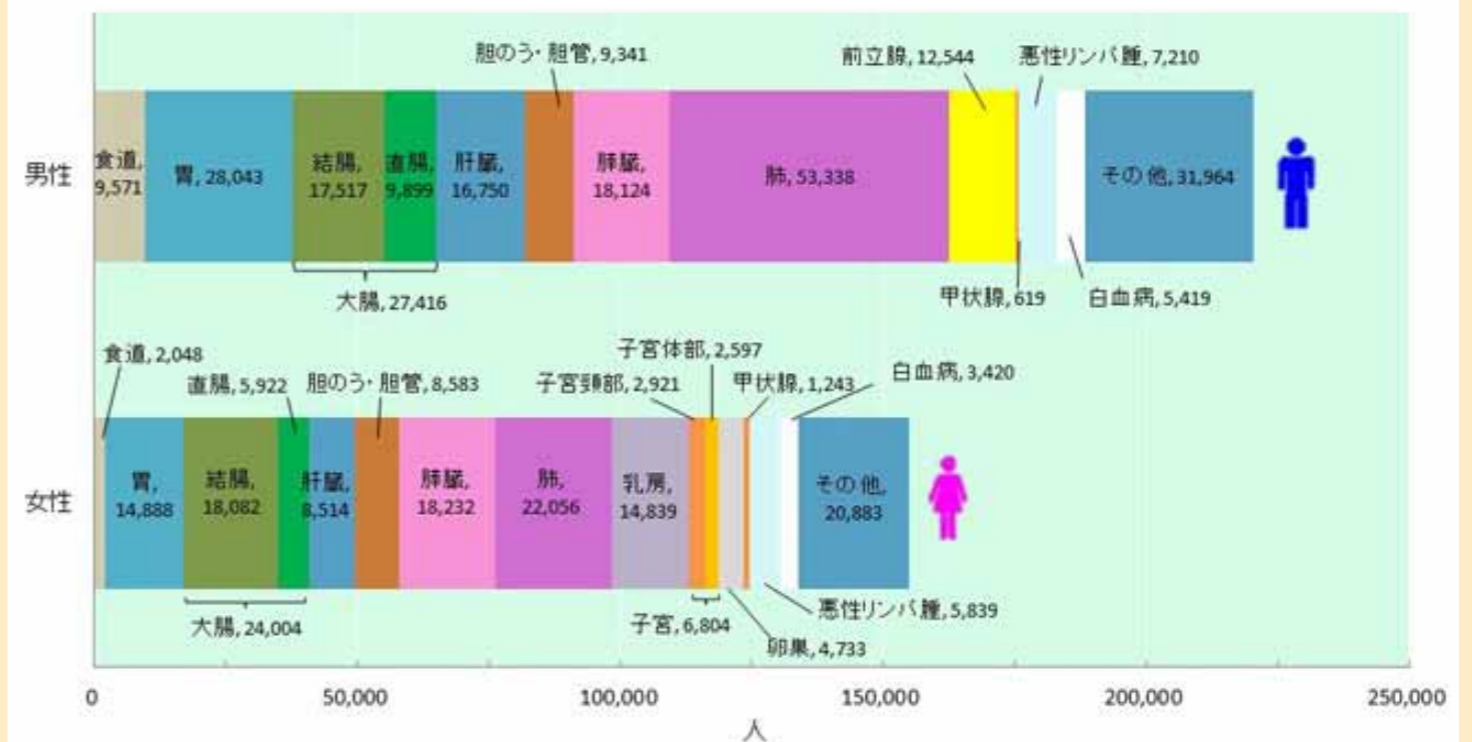
部位別10年相対生存率 [男性15~99歳 2002年~2006年追跡例(ピリオド法)]



部位別10年相対生存率 [女性15~99歳 2002年~2006年追跡例(ピリオド法)]



部位別がん死亡数(2019年)



資料: 国立がん研究センターがん対策情報センター  
Source: Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center, Japan



## 協賛者と「通信欄」ご紹介

協賛金をお送り頂いた方々のご氏名と「一口メモ」をご紹介します。(2020年9月7日～同年11月30日到着分)



- \* 広瀬佳代子（茨木市）16期卒業です。久しぶりの会報、嬉しく読ませて頂きました。
- \* 鈴木安夫（堺市）2020年度年会費送金します
- \* 小西新平（栃木県）
- \* 石井義人（生駒市）1955年卒業（大3）の石井です。会報の復刊おめでとうございます。
- \* 勝原紀美代（広島県山県郡）「南十字星」の発行、ありがとうございます。
- \* 石川恵二（横浜市）「南十字星」第26号「南十字星」平成保存版の制作ありがとうございます。上質紙で立派なものに仕上げただき感謝いたします。
- \* 榎谷昌博（東京都府中市）前年分と合わせて2回分です。



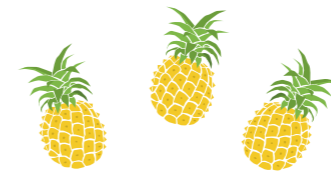
- \* 寺嶋正直（枚方市）南十字星第26号と立派な平成保存版発行にご尽力賜り有難うございます。畏友山口寛兄と老いを嘆き乍ら何とか頑張っています。
- \* 内藤博之（京都市）復刊お祝い申し上げます。未永く続きますように。
- \* 大野泉（浜松市）立派な同窓会報ありがとうございました。

- \* 丹羽宏造（中津川市）
- \* 堀田実（船橋市）
- \* 扇谷竹美（佐倉市）南十字星誌の平成保存版ありがとうございました。中に私の駄文が採録されている事に驚きと共に、身に余る光栄と感謝申し上げる次第です。
- \* 川島巖（大阪市）
- \* 西田達雄（調布市）南十字星会の維持発展を引き続きよろしく申し上げます。
- \* 林喜久雄（神戸市）
- \* 渡辺重視（大阪府豊能郡）
- \* 廣澤義幸（大阪市）「南十字星」ありがとうございます。今後の発展を祈ります。
- \* 田中政義（河内長野市）2020年度の協賛金を送ります。



- \* 松木優（神戸市）
- \* 今村政幸（長野県信濃町）
- \* 塩見澄（千葉市）
- \* 宮崎晃（江戸川区）会報の復刊を大変うれしく思います。愉しく、嬉しく読ませて頂きました。関係者の方々の努力に感謝いたします。
- \* 滝本佳一（東京都）

- \* 野瀬芳宏（志木市）
- \* 岩井俊之（高槻市）'61年卒業です。
- \* 松本雅子（柏市）南十字星の復活はうれしいです。
- \* 澤井佳一（東大阪市）



- \* 西尾昭雄（尼崎市）長い間お世話になりましたが、令和2年5月5日に西尾昭雄は亡くなりました。協賛金を送らせて頂きます。（西尾弘子）

- \* 小黒一（府中市）
- \* 小田敏治（徳島市）
- \* 前田比佐夫（岡山市）
- \* 近藤勲（吹田市）保存版「南十字星」楽しく読ませて頂きます。ありがとうございます。
- \* 高野郁男（横浜市）南十字星会は正式には（大阪外国語大学インドネシア語学科、大阪大学外国語学部インドネシア語専攻同窓会）でしょう。

- \* 吉村英男（大垣市）
- \* 濱田廣一（大阪府豊能郡）44年卒
- \* 野崎淳一（名古屋市）
- \* 島崎忠彦（宝塚市）
- \* 本田正伸（川西市）退職後続けている約2年に一度のインドネシア・センチメンタルジャーニーを今後も続けて行こうと思っています。

- \* 大田中実（奈良市）

- \* 宮崎衛夫（神戸市）会報第26号と平成保存版の発行をいただき有難うございました。ひとえに小原会長のお陰です。
- \* 沖政夫（神戸市）幹事の皆様へ 第26号の発行ありがとうございます。より一層みやすくなり、楽しく読ませて頂きました。
- \* 黄瀬和歌子（大阪市）南十字星の「平成保存版」「第26号」ありがとうございました。お手数をおかけしました。

- \* 梶谷敬二（奈良市）第26号を興味深く拝読しました。前号で終わりかと思っていましたが、継続出来て何よりです。新幹事の皆様にはご苦勞をかけ感謝します。

- \* 今谷誠（高槻市）
- \* 西俊彦（津市）



- \* 床次泰文（蕨市）
- \* 有井晟（香芝市）
- \* 丹羽慎吾（岡崎市）2020年10月にインドネシア駐在から無事帰国しました。（'75年卒）
- \* 松岡正勝（堺市）今年が主人の七回忌です。会報の復刊おめでとうございます。協賛させていただきます。（松岡靖子）
- \* 河上宗弘（茨木市）
- \* 矢島正志（札幌市）
- \* 小原一浩（大阪狭山市）会報「保存版」と「第26号」発行は会員のご支援の賜物です。

[順不同・敬称略]



写真提供：丹羽慎吾氏



## お知らせとお願い

- ★外国語学部が2021年の4月に箕面市の船場東の新しいキャンパスに移りました。
- ★外大創立100周年、阪大創立90周年の記念式典（於・大阪国際会議場）はコロナ禍の為に延期され、2022年5月1日（日）に同じ場所で開催される予定です。
- ★2021年5月25日、総長選挙が行われ西尾章治郎氏が再選されました。任期は2025年3月31日まで。
- ★【訃報】西尾昭雄氏、長尾善伸氏、金田利章氏、磯田良一氏が逝去されました。心からお悔やみ申し上げます。磯田良一氏は平成12年～平成18年まで咲耶会第5代会長として学生支援と同窓会活性化に尽力されました。因みに南十字星会第2代会長だった野尻庄蔵氏（1953年卒）は咲耶会の第4代会長として4期（8年間）ご活躍されました。<阪外大70年史（増補版）より>
- ★大阪公立大学の英語表記が「Osaka Metropolitan University」に。懸案だった大阪大学と大阪公立大学との間での英語表記に関する協議が成立。尚、府立大学と市立大学は来春に統合します。
- ★郵便の振込取扱票に、郵便番号、卒年、電話番号、メールアドレス等もお書き添え下さい。
- ★南十字星会の運営は「協賛金」によって賄っています。一口2,000円で、一口以上です。
- ★下記のメールアドレスに近況などをお知らせ頂ければ幸いです。  
南十字星会・事務局（小原）メールアドレス：  
**mjsk2020@nike.eonet.ne.jp**

### 南十字星会 幹事会名簿

令和元年11月25日現在

氏名	卒業	担当
小原 一浩	63年	会長
石丸 誠一	75年	副会長
辻本 雅洋	75年	副会長・東京支部長
沖中 弘和	95年	事務局
高田 芳博	07年	HP管理者
宮崎 衛夫	65年	幹事
大角 幸彦	77年	幹事
坂口 広之	88年	幹事・インドネシア支部長
片山 秀樹	90年	幹事
戸田 理恵子	05年	幹事
西野 めぐみ	05年	幹事
増田 崇行	07年	幹事
松本 晋	08年	幹事
原 真由子	教員	幹事

## 会計報告書 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	250,319	事務用品購入費	18,153
協賛金 (R2/9/7～R3/3/31)	253,718	保存版作成費	136,152
		会報第26号作成費	57,276
		保存版・会報送料	62,065
		合計	273,646
		次期繰越金	230,391
合計	¥504,037	合計	¥504,037

令和3年 3月31日 南十字星会会長 小原 一浩

## 編集後記

- ★令和3年1月5日付けの大学総長への請願は、憲法に基づく請願権を行使して提出させていたいただきましたが、残念ながら未だに正式な回答がありません。会としては大阪大学の最高意思決定機関において本件を審議して頂きたいと願っています。  
一方、カリキュラム等も工夫されて総合大学としての利点を発揮し、他学部他との交流・タイアップを深め素晴らしい人材を世に送り出されることを期待しています。
- ★会報第27号は、特集号としてインドネシア在住の方々に、テレワーク方式でインドネシアの最近の状況をQ&A形式で語って頂きました。編集して頂いた榎谷氏（1956年卒）に感謝しています。
- ★コロナ禍の洗礼を受けた欧米諸国では、ワクチン接種の進展により、元の生活に戻りつつあるようです。  
一方、少し遅れていた日本もワクチン接種が進み、懸案のオリンピックも無事に開催されそうです。危機管理は大変重要ですが、あまり「オオカミ少年」的になってはいけなさと私的には思っています。  
各位のご健勝をお祈りしています。（編集人）

以上



2021年（令和3年）9月発行  
南十字星会（大阪大学外国語学部インドネシア語専攻同窓会）  
事務局 〒589-0007 大阪狭山市池尻中1-28-1 小原方  
電話：072-366-1113  
E-mail:mjsk2020@nike.eonet.ne.jp  
編集協力 吉崎企画